

# 定 款

平成 29 年 4 月 20 日認可

社会福祉法人アゼリヤ会



## 目 次

### 第1章 総 則

第 1 条	(目 的)	.....	1
第 2 条	(名 称)	.....	1
第 3 条	(経営の原則等)	.....	1

### 第2章 評 議 員

第 4 条	(事務所の所在地)	.....	1
第 5 条	(評議員の定数)	.....	1
第 6 条	(評議員の選任および解任)	.....	1
第 7 条	(評議員の任期)	.....	2
第 8 条	(評議員の報酬等)	.....	2

### 第3章 評 議 員 会

第 9 条	(構 成)	.....	2
第10 条	(権 限)	.....	2
第11 条	(開 催)	.....	2
第12 条	(招 集)	.....	3
第13 条	(決 議)	.....	3
第14 条	(議事録)	.....	3

### 第4章 役員および職員

第15 条	(役員の数)	.....	3
第16 条	(役員を選任)	.....	3
第17 条	(理事の職務および権限)	.....	4
第18 条	(監事の職務および権限)	.....	4
第19 条	(役員任期)	.....	4
第20 条	(役員解任)	.....	4
第21 条	(役員報酬等)	.....	4
第22 条	(職 員)	.....	4

### 第5章 顧 問

第23 条	(顧問)	.....	4
第24 条	(顧問の任期)	.....	5

### 第6章 理 事 会

第 25 条	(構 成)	.....	5
第 26 条	(権 限)	.....	5
第 27 条	(招 集)	.....	5
第 28 条	(決 議)	.....	5
第 29 条	(議事録)	.....	5

## 第 7 章 資産および会計

第 30 条	(資産の区分)	.....	5
第 31 条	(基本財産の処分)	.....	6
第 32 条	(資産の管理)	.....	6
第 33 条	(事業計画および収支予算)	.....	6
第 34 条	(事業報告および決算)	.....	6
第 35 条	(会計年度)	.....	7
第 36 条	(会計処理の基準)	.....	7
第 37 条	(臨機の措置)	.....	7

## 第 8 章 公益を目的とする事業

第 38 条	(種 別)	.....	7
--------	-------	-------	---

## 第 9 章 収益を目的とする事業

第 39 条	(種 別)	.....	7
第 40 条	(収益の処分)	.....	7

## 第 10 章 解 散

第 41 条	(解 散)	.....	8
第 42 条	(残余財産の帰属)	.....	8

## 第 11 章 定款の変更

第 43 条	(定款の変更)	.....	8
--------	---------	-------	---

## 第 12 章 公告の方法その他

第 44 条	(公告の方法)	.....	8
第 45 条	(施行細則)	.....	8
附 則		.....	8
別 表	基本財産 (建物)		
別 表	基本財産 (土地)		

# 社会福祉法人アゼリヤ会定款

## 第1章 総 則

(目 的)

第 1 条 この社会福祉法人(以下「法人」という。)は、社会的に弱い立場の人の側に立った支援を行い、かつ、地域のさまざまなニーズにも対応するという法人の経営理念の下に、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、またはその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

- (1) 第一種社会福祉事業
  - (イ) 養護老人ホームの経営
  - (ロ) 救護施設の経営
  - (ハ) 特別養護老人ホームの経営
- (2) 第二種社会福祉事業
  - (イ) 保育所の経営
  - (ロ) 一時預かり事業の経営
  - (ハ) 老人デイサービス事業の経営
  - (ニ) 老人短期入所事業の経営

(名 称)

第 2 条 この法人は、社会福祉法人アゼリヤ会という。

(経営の原則等)

第 3 条 この法人は、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上ならびに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努めるものとする。

2 この法人は、地域における公益的取り組みとして、地域の独居高齢者、子育て世帯、経済的に困窮する者等を支援するため、無料または低額な料金で福祉サービスを提供するものとする。

(事務所の所在地)

第 4 条 この法人の事務所を東京都八王子市美山町1463番地に置く。

## 第2章 評議員

(評議員の定数)

第 5 条 この法人に、評議員7名以上9名以内を置く。

(評議員の選任および解任)

第 6 条 この法人に評議員選任・解任委員会を置き、評議員の選任および解任は、評議員選任・

解任委員会において行う。

- 2 評議員選任・解任委員会は、監事1名、外部委員2名の合計3名で構成する。
- 3 選任候補者の推薦および解任の提案は、理事会が行う。評議員選任・解任委員会の運営についての細則は、理事会において定める。
- 4 選任候補者の推薦および解任の提案を行う場合には、当該者が評議員として適任および不適任と判断した理由を委員に説明しなければならない。
- 5 評議員選任・解任委員会の決議は、委員の2名以上が出席し、2名以上が賛成することを要する。

(評議員の任期)

- 第 7 条 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとし、再任を妨げない。
- 2 任期の満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとすることができる。
  - 3 評議員は、第5条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了または辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

(評議員の報酬等)

- 第 8 条 評議員に対して、各年度の総額が100万円を超えない範囲で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬として支給することができる。

## 第3章 評議員会

(構成)

- 第 9 条 評議員会は、全ての評議員をもって構成する。

(権限)

- 第 10 条 評議員会は、次の事項について決議する。

- (1) 理事および監事の選任または解任
- (2) 理事および監事の報酬等の額
- (3) 理事および監事ならびに評議員に対する報酬等の支給の基準
- (4) 計算書類（貸借対照表および収支計算書）および財産目録の承認
- (5) 定款の変更
- (6) 残余財産の処分
- (7) 基本財産の処分
- (8) 社会福祉充実計画の承認
- (9) その他評議員会で決議するものとして法令またはこの定款で定められた事項

(開催)

- 第 11 条 評議員会は、定時評議員会として毎年度6月に1回開催するほか、3月および必要がある場合に開催する。

(招集)

第 12 条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。

2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項および招集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

(決議)

第 13 条 評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の3分の2以上に当たる多数をもって行わなければならない。

(1) 監事の解任

(2) 定款の変更

(3) その他法令で定められた事項

3 理事または監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事または監事の候補者の合計数が第15条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

4 第1項及び第2項の規定にかかわらず、評議員（当該事項について議決に加わることができるものに限る。）の全員が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、評議員会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第 14 条 評議員会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議長および会議に出席した評議員のうちから選出された議事録署名人2名がこれに署名または記名押印する。

## 第4章 役員および職員

(役員の数)

第 15 条 この法人には、次の役員を置く。

(1) 理事 6名以上8名以内

(2) 監事 2名

2 理事のうち1名を理事長とする。

3 理事長以外の理事のうち、1名を常務理事、3名以内を執行理事とすることができる。

4 前項の常務理事、執行理事をもって社会福祉法第45条の16第2項第2号の業務執行理事とする。

(役員を選任)

第 16 条 理事および監事は、評議員会の決議によって選任する。

2 理事長、常務理事および執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

(理事の職務および権限)

- 第 17 条 理事は、理事会を構成し、法令およびこの定款で定めるところにより、職務を執行する。
- (1) 理事長は、法令およびこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行する。
  - (2) 常務理事は、理事長を補佐し、理事長の命を受けて、この法人の常務を処理する。
  - (3) 執行理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。
- 2 理事長および常務理事、執行理事は、毎会計年度に4ヵ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務および権限)

- 第 18 条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。
- 2 監事は、いつでも、理事および職員に対して事業の報告を求め、この法人の業務および財産の状況の調査をすることができる。

(役員任期)

- 第 19 条 理事または監事の任期は、選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとし、再任を妨げない。
- 2 補欠として選任された理事または監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとすることができる。
- 3 理事または監事は、第15条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了または辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事または監事としての権利義務を有する。

(役員解任)

- 第 20 条 理事または監事が、次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。
- (1) 職務上の義務に違反し、または職務を怠ったとき。
  - (2) 心身の故障のため、職務の遂行に支障があり、またはこれに堪えないとき。

(役員報酬等)

- 第 21 条 理事および監事に対して、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

(職員)

- 第 22 条 この法人に、職員を置く。
- 2 この法人の設置経営する施設の長他の重要な職員（以下「施設長等」という。）は、理事会において、選任および解任する。
  - 3 施設長等以外の職員は、理事長が任免する。

## 第5章 顧問

(顧問)

- 第 23 条 法人に顧問を若干名置くことができる。
- 2 顧問は、理事会の同意を得て理事長が委嘱する。



3 顧問は、法人の業務について理事長の諮問に答えまたは意見を具申する。

(顧問の任期)

第 24 条 顧問の任期については、役員の任期に準ずる。

## 第6章 理事会

(構成)

第 25 条 理事会は、全ての理事をもって構成する。

(権限)

第 26 条 理事会は、次の職務を行う。ただし、日常の業務として理事会が定めるものについては理事長が専決し、これを理事会に報告する。

- (1) この法人の業務執行の決定
- (2) 理事の職務の執行の監督
- (3) 理事長、常務理事および執行理事の選定および解職

(招集)

第 27 条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長が欠けたときまたは理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。

(決議)

第 28 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、理事（当該事項について議決に加わることができるものに限る。）の全員が書面または電磁的記録により意思表示をしたとき（監事が当該提案について異議を述べたときを除く。）は、理事会の決議があったとみなす。

(議事録)

第 29 条 理事会の議事については、法令に定めるところにより、議事録を作成する。

2 当該理事会に出席した理事長および監事は、前項の議事録に署名または記名押印する。

## 第7章 資産および会計

(資産の区分)

第 30 条 この法人の資産は、これを分けて基本財産、その他財産、公益事業用財産および収益事業用財産の4種とする。

2 基本財産は、別表に掲げる財産をもって構成する。

3 その他財産は、基本財産、公益事業用財産および収益事業用財産以外の財産とする。

4 公益事業用財産および収益事業用財産は、第38条に掲げる公益を目的とする事業および第39条に掲げる収益を目的とする事業の用に供する財産とする。

5 基本財産に指定されて寄附された金品は、速やかに第2項に掲げるため、必要な手続

をとらなければならない。

(基本財産の処分)

第 31 条 基本財産を処分し、または担保に供しようとするときは、理事会および評議員会の承認を得て、東京都知事の承認を得なければならない。

ただし、次の各号に掲げる場合には、東京都知事の承認は必要としない。

- (1) 独立行政法人福祉医療機構に対して基本財産を担保に供する場合
- (2) 独立行政法人福祉医療機構と協調融資（独立行政法人福祉医療機構の福祉貸付が行う施設整備のための資金に対する融資と併せて行う同一の財産を担保とする当該施設整備のための資金に対する融資をいう。以下同じ。）に関する契約を結んだ民間金融機関に対して基本財産を担保に供する場合（協調融資に係る担保に限る。）

(資産の管理)

第 32 条 この法人の資産は、理事会の定める方法により、理事長が管理する。

- 2 資産のうち現金は、確実な金融機関に預け入れ、確実な信託会社に信託し、または確実な有価証券に換えて、保管する。

(事業計画および収支予算)

第 33 条 この法人の事業計画書および収支予算書については、毎会計年度開始の日の前日までに、理事長が作成し、理事会の決議を経て、評議員会に報告しなければならない。これを変更する場合も同様とする。

- 2 前項の書類については、主たる事務所に、当該会計年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告および決算)

第 34 条 この法人の事業報告および決算については、毎会計年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
  - (2) 事業報告の附属明細書
  - (3) 貸借対照表
  - (4) 収支計算書（資金収支計算書および事業活動計算書）
  - (5) 貸借対照表および収支計算書（資金収支計算書および事業活動計算書）の附属明細書
  - (6) 財産目録
- 2 前項の承認を受けた書類のうち、第 1 号、第 3 号、第 4 号および 6 号の書類については、定時評議員会に提出し、第 1 号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については、承認を受けなければならない。
  - 3 第 1 項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に 5 年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。
    - (1) 監査報告
    - (2) 理事および監事ならびに評議員の名簿
    - (3) 理事および監事ならびに評議員の報酬等の支給の基準を記載した書類
    - (4) 事業の概要等を記載した書類

(会計年度)

第 35 条 この法人の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(会計処理の基準)

第 36 条 この法人の会計に関しては、法令等およびこの定款に定めのあるもののほか、理事会において定める経理規程により処理する。

(臨機の措置)

第 37 条 予算をもって定めるもののほか、新たに義務の負担をし、または権利の放棄をしようとするときは、理事総数の3分の2以上の同意がなければならない。

## 第8章 公益を目的とする事業

(種 別)

第 38 条 この法人は、社会福祉法第26条の規定により、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することなどを目的として、次の事業を行う。

- (1) 居宅介護支援事業
- (2) 地域包括支援センターの経営
- (3) 生活支援ショートステイ事業

2 前項の事業の運営に関する事項については、理事総数の3分の2以上の同意を得なければならない。

## 第9章 収益を目的とする事業

(種 別)

第 39 条 この法人は、社会福祉法第26条の規定により、次の事業を行う。

- (1) マンションの経営

2 前項の事業の運営に関する事項については、理事総数の3分の2以上の同意を得なければならない。

(収益の処分)

第 40 条 前条の規定によって行う事業から生じた収益は、この法人の行う社会福祉事業または公益事業(社会福祉法施行令(昭和33年政令第185号)第13条および平成14年度厚生労働省告示第283号に掲げるものに限る。)に充てるものとする。

## 第10章 解 散

(解 散)

第 41 条 この法人は、社会福祉法第 46 条第 1 項第 1 号および第 3 号から第 6 号までの解散事由により解散する。

(残余財産の帰属)

第 42 条 解散(合併または破産による解散を除く。)した場合における残余財産は、評議員会の決議を得て、社会福祉法人ならびに社会福祉事業を行う学校法人および公益財団法人のうちから選出されたものに帰属する。

## 第 11 章 定款の変更

(定款の変更)

第 43 条 この定款を変更しようとするときは、評議員会の決議を得て、東京都知事の認可(社会福祉法第 45 条の 36 第 2 項に規定する厚生労働省令で定める事項に係るものを除く。)を受けなければならない。

2 前項の厚生労働省令で定める事項に係る定款の変更をしたときは、遅滞なくその旨を東京都知事に届け出なければならない。

## 第 12 章 公告の方法その他

(公告の方法)

第 44 条 この法人の公告は、社会福祉法人アゼリヤ会の掲示場に掲示するとともに、官報、新聞または電子公告に掲載して行う。

(施行細則)

第 45 条 この定款の施行についての細則は、理事会において定める。

附 則

この法人の設立当初の役員は、次のとおりとする。ただし、この法人の成立後遅滞なく、この定款に基づき、役員を選任を行うものとする。

理事長	建部	順
常務理事	建部	保
理事	葛西	嘉資
理事	木田	徹郎
理事	中村	はつ
監事	片平	信次
監事	丸山	貞二

## 別表 基本財産（建物）

番号	所在地	地目又は構造	用途	面積（㎡）
1	東京都八王子市美山町 1467 番地	コンクリートブロック造スレート瓦葺平家建	美山苑作業所 （第 2 ホール）	71.60
2	東京都八王子市美山町 1463 番地 1・1470 番地 1463 番地 1 先・1470 番地先	鉄筋コンクリート造銅板葺 2 階建	美山苑福寿荘	延 641.56
3	東京都八王子市美山町 1483 番地 1	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	美山苑・大樹の苑浄 化槽機械室	26.56
4	イ) 東京都八王子市美山町 1464 番地 1、1463 番 地 1 ロ) 上記附属建物	鉄筋コンクリート造銅板葺平家建 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	美山デイホーム 美山デイホーム （浴室）	165.00 65.82
5	東京都八王子市美山町 1467 番地	ブロック造スレート瓦葺平家建	美山苑職員宿舎	84.39
6	イ) 東京都八王子市美山町 1448 番地 1 1449 番地 1・同番地 2・1464 番地 1 ロ) 上記附属建物	鉄筋コンクリート造陸屋根 4 階建 コンクリートブロック造亜鉛メッキ鋼板 葺平家建	優仁ホーム A 棟 B 棟・C 棟 優仁ホーム 物置	延 3,656.05 10.85
7	東京都八王子市美山町 1464 番地	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	優仁ホーム機械室	12.64
8	イ) 東京都八王子市美山町 1478 番地 1・ 1463 番地 1・1467 番地・1469 番地 3・ 1470 番地・1474 番地・1475 番地・1482 番地 1・1478 番地先・1475 番地先 ロ) 東京都八王子市美山町 1473 番地同番地先	鉄筋コンクリート造 2 階建 コンクリートブロック造スレート葺平家建	みやま大樹の苑 々舎 みやま大樹の苑 倉庫	延 3,692.06 13.00
9	東京都八王子市美山町 1478 番地・1463 番地 1467 番地・1469 番地 3・1470 番地・1474 番地・1475 番地・1482 番地 1・1478 番地先・1475 番地先	鉄筋コンクリート造陸屋根・銅板 葺 1 階建	みやま大樹の苑 職員宿舎	339.02
10	東京都江東区木場 1 丁目 8 番地 1	鉄筋コンクリート造陸屋根 2 階建	アザリ保育園々舎	延 513.84
11	東京都八王子市美山町 1463 番地 1、1464 番地 1、1467 番地	鉄筋コンクリート造陸屋根・亜鉛メッ キ鋼板ぶき 3 階建	美山苑北棟・南 棟	延 3606.87
12	東京都八王子市美山町 1462 番地 1	鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板ぶ き平家建	優仁ホーム作業 棟	165.00

## 別表 基本財産（土地）

番号	所在地	地目又は構造	用途	面積（㎡）
1	東京都八王子市美山町 1463 番 1	宅地	美山苑敷地	4,633.42
2	東京都八王子市美山町 1449 番 2	宅地	優仁ホーム敷地	1,054.25
3	東京都八王子市美山町 1469 番 3	宅地	みやま大樹の苑敷地	115.70
4	東京都八王子市美山町 1470 番	宅地	美山苑敷地（430.55 ㎡） みやま大樹の苑敷地（246.78 ㎡）	677.33
5	東京都八王子市美山町 1474 番	宅地	みやま大樹の苑敷地	323.96
6	東京都八王子市美山町 1475 番	宅地	みやま大樹の苑敷地	565.28
7	東京都八王子市美山町 1478 番 1	宅地	みやま大樹の苑敷地	1,654.34
8	東京都八王子市美山町 1482 番 1	宅地	みやま大樹の苑敷地	595.46
9	東京都八王子市美山町 1461 番	雑種地	優仁ホーム作業場敷地	856.00
10	東京都八王子市美山町 1459 番 2	雑種地	優仁ホーム作業場敷地	306.00
11	東京都八王子市美山町 1462 番 1	宅地	倉庫用敷地	634.71
12	東京都八王子市美山町 1482 番 3	雑種地	みやま大樹の苑敷地	240.00
13	東京都八王子市美山町 1460 番 1	雑種地	優仁ホーム作業場敷地	29.00
14	東京都八王子市美山町 1451 番 1	雑種地	優仁ホーム作業場敷地	28.00
15	東京都八王子市美山町 1474 番 2	宅地	美山苑・みやま大樹の苑敷地	229.77
16	東京都八王子市美山町 1470 番 2	宅地	美山苑・みやま大樹の苑敷地	25.03
17	東京都八王子市美山町 1475 番 2	宅地	美山苑・みやま大樹の苑敷地	96.02
18	東京都八王子市美山町 1449 番 6	公衆用道路	優仁ホーム作業場敷地	60.00
19	東京都八王子市美山町 1449 番 9	公衆用道路	優仁ホーム敷地	53.17

